

## 一枚の写真



**熊川村青年會** 大正13年11月に東京府が作成した『東京府青年団処女會要覽』（多仁照廣氏が『多摩のあゆみ』第54号で紹介している）によれば、熊川小学校内に事務所を置き、会長は齊藤吉太郎（役場の書記）で、正会員157名、その他56名、計213名の会員がいた。年齢は15～25歳までの青年たちが、武道練習・見学旅行・道路修繕などの活動を行っていた。

この写真は熊川神社境内の「御大典記念碑」の前に勢揃いした会員たち。時期は大正4年11月10日の御大典以降だろう。中央のイチョウの木は、現在大木に育っているが、青年會・青年団はもう存在しない。

（森田 勉家提供）